

力のベクトルの
方向と大きさが目に見えます

力のつり合い 実験装置

MSU-850-1-2



1 概 要

構造物に外部から力が作用すると、それに抵抗する応力が内部に生じます。その構造物が移動も回転も起こらないで安定していれば、その状態を、外部から作用する力と内部の応力とがつり合っているといいます。この装置を使えば、そのつり合っている状態の内部の力を、目盛りのついたバネ部材によって見ることができます。

2 特 長

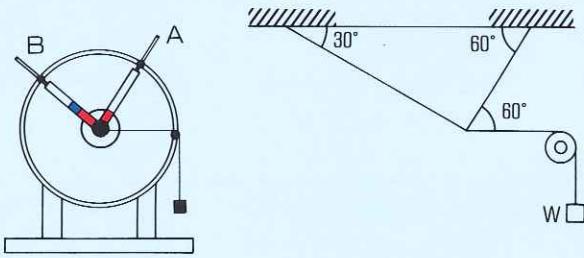
- (1)バネ部材と円形フレームの利用により様々なつり合いの様子を視覚化できます。
- (2)力の作用方向は、円形フレームに取り付けた滑車により、格点から任意な方向に荷重を加えることができます。
- (3)実験によりベクトル的な取り扱いがわかりやすく、载荷後の変形の様子が観察できます。

円形フレームと分度器で視覚つり合い実験ができる!

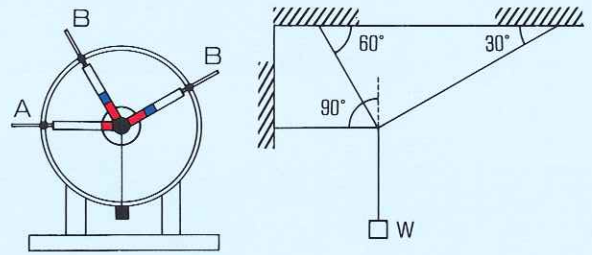
3 実験例

大阪府立工業高等専門学校 阪本吉一先生考案・ご指導

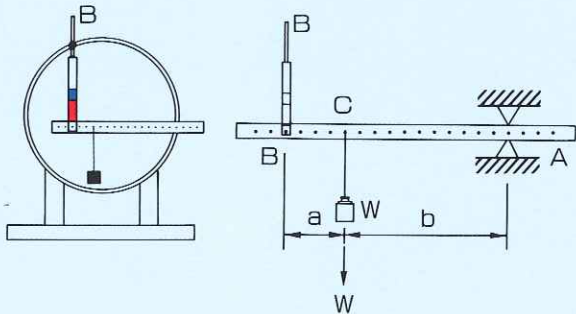
(1) 荷重方向を任意にした実験
(滑車を使用する)



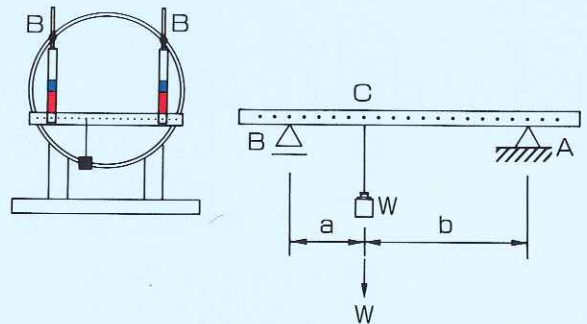
(2) 多くの力のつり合い実験



(3) モーメントの実験



(4) はりの実験



4 構成

- | | | | |
|--------------------|----|---------------------------------|----|
| (1) 円形フレーム | 1ヶ | (6) モーメント実験用支点 | 1ヶ |
| (2) ハネ構造体 (固定金具付き) | 3ヶ | (7) 留め金具付き滑車 | 2ヶ |
| (3) 分度器 (360度) | 1ヶ | (8) 載荷荷重 (100g2ヶ、200g1ヶ、500g1ヶ) | 4ヶ |
| (4) 圧縮検定用器具 | 1ヶ | (9) 載荷用紐 (長さ調節可能なもの) | 3ヶ |
| (5) はり実験用さお (60cm) | 1ヶ | (10) 組立説明書 | 1ヶ |

(注) カタログに記載された内容は性能向上などのため予告なく変更することがあります。



総合試験機のメーカー

株式会社 **マルイ**

- 本社・工場 / 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17
TEL(072)869-3201(代) ファクシミリ(072)869-3205
- 大阪営業所 / 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17
TEL(072)869-3201(代) ファクシミリ(072)869-3205
- 東京営業所 / 〒130-0002 東京都墨田区業平3丁目8-4
TEL(03)5819-8844(代) ファクシミリ(03)5819-6260
- 名古屋営業所 / 〒468-0015 名古屋市天白区原2丁目1322
TEL(052)809-4010(代) ファクシミリ(052)809-4011
- 九州営業所 / 〒812-0878 福岡市博多区竹丘町2丁目1-20
TEL(092)501-1200(代) ファクシミリ(092)501-1277
- 海外部 / 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17
TEL(072)869-3201(代) ファクシミリ(072)869-3205
- HPアドレス / <http://www.marui-group.co.jp> Eメール / sales@marui-group.co.jp

代理店